

中型バスの原動機のリコールについて

平成 25年6月20日

リコール届出番号3177

平成25年6月20日、UDトラックス株式会社は下記のリコールを国土交通大臣に届け出しました。

対象車両をご愛用のお客様には、大変ご迷惑をおかけしまして誠に申し訳ございません。ご愛用車の措置につきましては、販売会社よりご連絡・ご相談をさせていただきますので、点検・修理（無料）をお受けいただきますよう、よろしくお願い申し上げます。

対象車両をご愛用のお客様には大変ご迷惑をおかけいたしましたことを、心よりお詫び申し上げます。

1. 不具合の状況

- アイドリング・ストップ&スタート・システム(以下ISS)を搭載した路線バスにおいて、スタータに使用されているゴム部品の材質が不適切であること、及びフライホイールリングギヤの摩耗に対する余裕が不足しているため、ISSによるエンジンの始動を頻繁に行うと、当該リングギヤが早期に摩耗するものがあります。そのため、そのままの状態で使用を続けると、スタータの空転が発生し、最悪の場合、エンジンが始動不能となるおそれがあります。

2. 改善の内容

- 全車両、スタータを対策品に交換すると共にフライホイールリングギヤの摩耗状況を点検し、使用限度を超えていた場合は新品のフライホイールリングギヤに交換します。また、ISSの制御プログラムをフライホイールリングギヤの摩耗対策品に書き換えます。

3. 対象車両

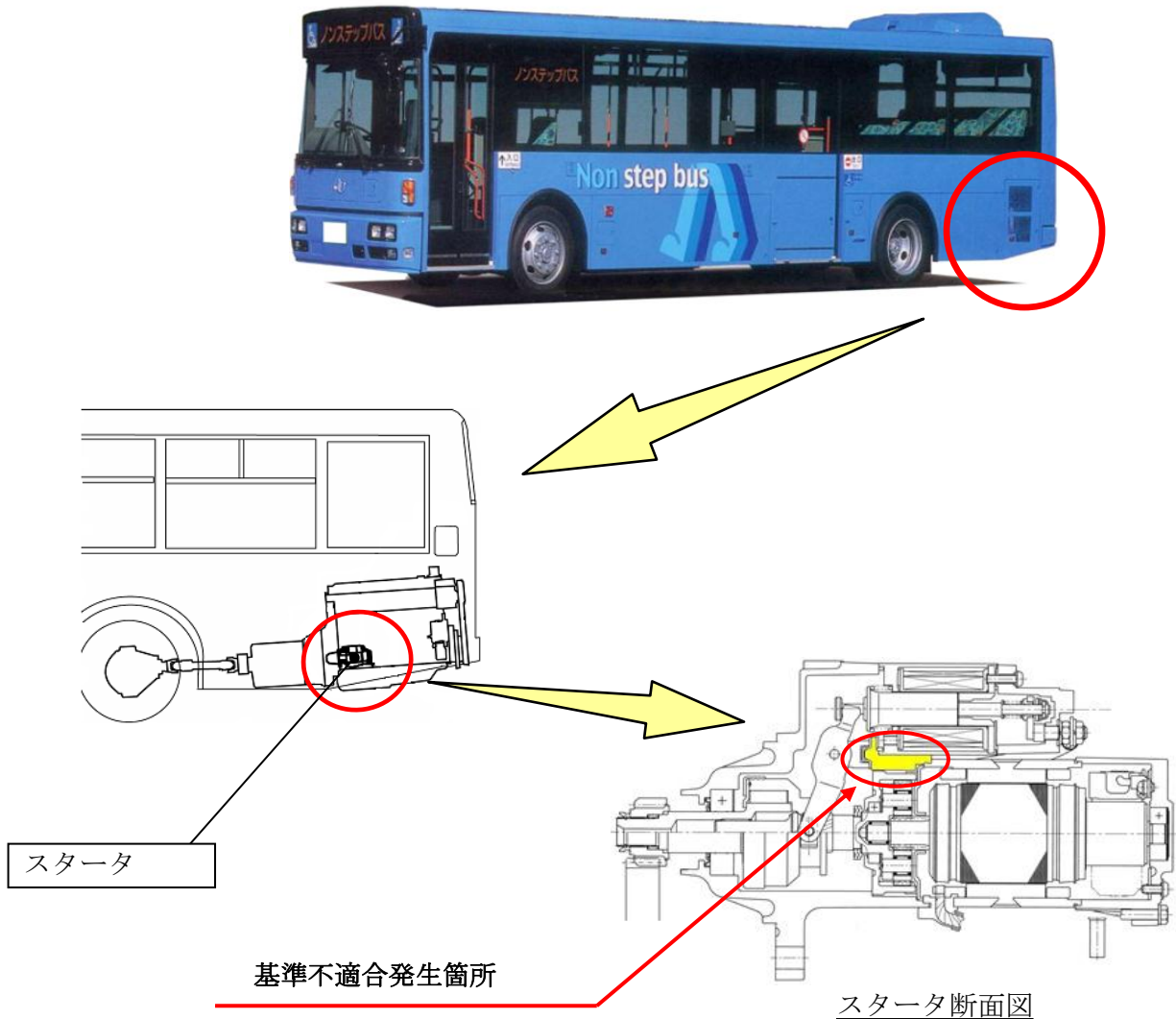
- UDトラックス株式会社が製作している中型バスが対象です。
- 型式、車台番号の範囲、製作期間、対象台数は次の通りです。

型式	型式	通称名	対象車の含まれる車台番号の範囲 及び製作期間	対象台数
ニッサンデ ィーゼル	PDG- JP820NAN	スペース ランナー	JP820N-00001～JP820N-00044 平成20年 1月10日～平成21年12月11日	40
	PDG- RM820GAN		RM820G-00001～RM820G-00184 平成20年 1月16日～平成22年 4月19日	133
	計2型式	計1車種	製作期間の全体の範囲 平成20年 1月10日～平成22年4月19日	合計173 台

<ご注意>

- 対象車両の含まれる車台番号の範囲には、対象とならない車両もありますので、詳しくは最寄りのUDトラック販売会社にお問い合わせください。
- 対象車両の製作期間はご購入の時期とは異なります。

改善箇所説明図



アイドリング・ストップ&スタート・システム(以下ISS)を搭載した路線バスにおいて、スタータに使用されているゴム部品の材質が不適切であること、及びフライホイールリングギヤの摩耗に対する余裕が不足しているため、ISSによるエンジンの始動を頻繁に行うと、当該リングギヤが早期に摩耗するものがある。そのため、そのままの状態で使用を続けると、スタータの空転が発生し、最悪の場合、エンジンが始動不能となるおそれがある。

改善措置の内容

全車両、スタータを対策品に交換すると共にフライホイールリングギヤの摩耗状況を点検し、使用限度を超えていた場合は新品のフライホイールリングギヤに交換する。
また、ISSの制御プログラムをフライホイールリングギヤの摩耗対策品に書き換える。

注： 内は、交換部品を示す。

識別：車両左後方フレーム部のスタータ アースポイント部に黄色ペイントを塗布する。